

中 1

理科の授業を紹介します

中学校 1 年生の理科の授業では、物理化学と生物地学の分野に分けて授業を行っています。6 月 10 日（月）の生物地学分野の授業では、植物の葉の断面や表面の様子を、顕微鏡を用いて観察しました。

ツバキの葉の断面およびツユクサの葉の裏のプレパラートを、生徒自身で作成し観察しました。自作のプレパラートを顕微鏡からのぞいた瞬間、「綺麗！教科書みたい！」という声や、「これ、どこの部分だろう。」といったような疑問の声が響き、実際に観察をして初めてわかることを実感していました。ツユクサの葉の裏にある気孔の様子を実際に観察した生徒は熱心にスケッチし、今まで学習した内容と、実際に観察した結果を照らし合わせ、さらに学びを深めていました。

